

専務理事 内田 勉<多方面と協力し合って上下水道界の発展に>



多方面と協力し合つて 上下水道界の発展に

全国上下水道コンサルタント協会
専務理事 内田 勉

水道産業新聞社が創立70周年を迎えたことを心よりお慶び申し上げます。創刊された昭和30年以降、上下水道界は大きく変化しました。この10年間では、国の上下水道行政の大半が国土交通省に一元化されるという大きな出来事がありまし

た。

これまで貴社は国、自治体、企業、団体、大学等研究機関などを幅広く取材し、専門紙として上下水道をはじめ水に関する様々な情報を各方面に提供する重要な役割を果たして来られました。我々水コン協も幅広く広報、情報発信しています。

が、新聞などメディアの力も借りて効率的な広報に努めています。

水コン協も今年で創立40周年を迎え、今後10年間の新しいビジョンも策定しました。新ビジョンは、「地域社会の持続を

支える水インフラマネジメントの実践」をコンセプトとし、水コンサルタントが自慢すメッセージを発信していくこととした。

我々コンサルタント業界を取り巻く世界も多様な変貌連携など大きく様変わりしています。貴社におかれましては、今後も的確な情報発信により上下水道の重要性を社会に伝えて、多方面と協力し合つて上下水道界の発展に大きな役割を果たしていくことを祈念いたします。